



2019年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月5日

上場会社名 岡野バルブ製造株式会社
 コード番号 6492 URL <http://www.okano-valve.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡野 正紀
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 木村 浩一
 四半期報告書提出予定日 2019年7月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 福
 TEL 093-372-9215

(百万円未満切捨て)

1. 2019年11月期第2四半期の連結業績(2018年12月1日～2019年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年11月期第2四半期	2,838	△19.3	△521	—	△494	—	△379	—
2018年11月期第2四半期	3,517	3.1	△43	—	2	—	234	—

(注) 包括利益 2019年11月期第2四半期 △414百万円 (—%) 2018年11月期第2四半期 237百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年11月期第2四半期	△219.00	—
2018年11月期第2四半期	134.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年11月期第2四半期	13,370	9,102	68.1
2018年11月期	13,835	9,556	69.1

(参考) 自己資本 2019年11月期第2四半期 9,102百万円 2018年11月期 9,556百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年11月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2019年11月期	—	0.00	—	—	—
2019年11月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年11月期の連結業績予想(2018年12月1日～2019年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,250	8.9	80	—	125	—	90	△45.5	51.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年11月期2Q	1,793,000 株	2018年11月期	1,793,000 株
② 期末自己株式数	2019年11月期2Q	59,998 株	2018年11月期	57,518 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年11月期2Q	1,735,011 株	2018年11月期2Q	1,735,651 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境や所得環境に改善が見られるものの、中国を中心とする世界経済減速の影響を受けた外需の低迷により企業収益が弱含みとなり、景況感に陰りが見られました。

発電プラント用バルブの製造販売およびメンテナンスを主要事業とする当社グループにおきましては、国内原子力発電所の再稼働時期が依然として不透明であることから、引き続き厳しい事業環境での活動が続きしました。

このような情勢の下、バルブ事業におきましては、川内原子力発電所1号機、2号機向け震災対策弁のほか、インドネシアTanjung Jati B石炭火力発電所および神戸製鋼所神戸発電所3号機等の新設火力発電所向けの販売に注力しましたが、小口案件が売上の主体となったことに加えて、複数の案件が下期へ工期変更となったことが大きく影響し、前年同期に比べ大幅な減収となりました。

メンテナンス事業におきましては、東通原子力発電所1号機や女川原子力発電所1号機向け点検工事等の売上計上に伴い、売上高は前年同期に比べやや増収となったものの、その他の工事が小規模な案件に終始したことから、依然低調裡に推移いたしました。

損益面におきましては、売上高の絶対量不足のほか、バルブ事業におきまして採算性の低い小口径バルブが売上の中心となったことなどにより製品原価率が上昇し、第1四半期に続き営業損失を計上いたしました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高2,838百万円（前年同期比19.3%減）、営業損失521百万円（前年同期は営業損失43百万円）、経常損失494百万円（前年同期は経常利益2百万円）、法人税等調整額△136百万円等を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純損失379百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益234百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ465百万円減少し、13,370百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が973百万円、仕掛品が204百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が1,527百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ10百万円減少し、4,268百万円となりました。この主な要因は、賞与引当金が88百万円増加した一方で、未払費用が106百万円減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ454百万円減少し、9,102百万円となりました。この主な要因は利益剰余金が414百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期以降におきましては、バルブ事業では神戸製鋼所神戸発電所3号機および広野IGCC発電所など新設火力発電所向けの販売が中心となるほか、女川原子力発電所2号機向けの販売などを予定しております。また、メンテナンス事業については、大型案件である柏崎刈羽原子力発電所6号機および女川原子力発電所2号機向け震災対策工事などを予定していることから、売上高はバルブ事業・メンテナンス事業ともに大幅に増加するものと見込んでおります。

損益面におきましても、主にメンテナンス事業における原子力発電所向け震災対策工事の売上計上に伴い、大きく改善される見通しです。

これらの結果、現時点においては2019年6月19日に修正いたしました通期業績予想数値に変更はございません。

ただし、これらの予想および進捗は、今後の受注環境や顧客納期の変更等、様々な要因により変動する可能性を含んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,355,636	3,329,354
受取手形及び売掛金	4,544,260	3,016,474
製品	130,764	155,250
仕掛品	1,434,410	1,638,596
原材料	133,400	123,113
その他	102,940	50,753
貸倒引当金	—	△17,000
流動資産合計	8,701,412	8,296,543
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,726,130	1,684,117
機械装置及び運搬具(純額)	2,007,731	1,942,610
その他(純額)	454,317	370,100
有形固定資産合計	4,188,180	3,996,828
無形固定資産		
無形固定資産	17,756	16,707
投資その他の資産		
投資有価証券	511,123	475,749
繰延税金資産	328,598	479,794
その他	91,991	108,415
貸倒引当金	△3,600	△3,600
投資その他の資産合計	928,113	1,060,359
固定資産合計	5,134,049	5,073,895
資産合計	13,835,461	13,370,438

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	441,791	356,937
1年内返済予定の長期借入金	101,079	257,385
未払費用	253,911	147,593
未払法人税等	20,711	14,208
賞与引当金	28,660	116,884
その他の引当金	20,732	44,913
その他	81,356	139,237
流動負債合計	948,241	1,077,159
固定負債		
長期借入金	2,398,921	2,242,615
役員退職慰労引当金	264,988	273,713
退職給付に係る負債	666,841	674,802
固定負債合計	3,330,751	3,191,131
負債合計	4,278,992	4,268,290
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,286,250	1,286,250
資本剰余金	543,750	543,750
利益剰余金	7,871,847	7,457,167
自己株式	△198,773	△204,132
株主資本合計	9,503,073	9,083,035
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	62,851	27,719
退職給付に係る調整累計額	△9,456	△8,606
その他の包括利益累計額合計	53,394	19,113
純資産合計	9,556,468	9,102,148
負債純資産合計	13,835,461	13,370,438

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年12月1日 至 2018年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年5月31日)
売上高	3,517,046	2,838,019
売上原価	2,974,831	2,781,650
売上総利益	542,214	56,368
販売費及び一般管理費		
役員報酬	91,078	89,865
給料手当及び賞与	192,737	165,552
賞与引当金繰入額	680	19,979
退職給付費用	11,203	9,133
役員退職慰労引当金繰入額	8,212	8,725
減価償却費	13,389	13,446
その他	268,018	271,600
販売費及び一般管理費合計	585,319	578,302
営業損失(△)	△43,104	△521,933
営業外収益		
受取利息	62	8
受取配当金	4,421	4,236
持分法による投資利益	14,227	14,683
受取賃貸料	13,903	13,689
補助金収入	14,091	—
その他	7,119	7,050
営業外収益合計	53,824	39,668
営業外費用		
支払利息	4,219	4,189
減価償却費	1,829	983
その他	2,436	6,832
営業外費用合計	8,485	12,005
経常利益又は経常損失(△)	2,234	△494,270
特別利益		
受取損失補償金	349,851	—
特別利益合計	349,851	—
特別損失		
固定資産除却損	12,099	16,244
賃貸借契約解約損	17,760	—
特別損失合計	29,859	16,244
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	322,226	△510,514
法人税、住民税及び事業税	93,550	6,096
法人税等調整額	△5,468	△136,642
法人税等合計	88,081	△130,545
四半期純利益又は四半期純損失(△)	234,144	△379,969
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	234,144	△379,969

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年12月1日 至 2018年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年5月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	234,144	△379,969
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,967	△35,131
退職給付に係る調整額	6,544	850
その他の包括利益合計	3,577	△34,281
四半期包括利益	237,722	△414,251
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	237,722	△414,251
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年12月1日 至 2018年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	322,226	△510,514
減価償却費	204,906	242,852
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,330	88,224
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1,278	9,182
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	8,212	8,725
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	17,000
受取利息及び受取配当金	△4,484	△4,244
支払利息	4,219	4,189
持分法による投資損益(△は益)	△14,227	△14,683
補助金収入	△14,091	—
受取損失補償金	△349,851	—
固定資産除却損	12,288	16,977
賃貸借契約解約損	17,760	—
売上債権の増減額(△は増加)	751,181	1,527,786
たな卸資産の増減額(△は増加)	△26,739	△218,385
仕入債務の増減額(△は減少)	△324,343	△84,854
その他	△176,048	11,505
小計	415,618	1,093,758
利息及び配当金の受取額	4,484	4,244
利息の支払額	△4,219	△4,189
補償金の受取額	349,851	—
賃貸借契約解約金の支払額	△15,840	—
法人税等の支払額	△139,235	△11,061
営業活動によるキャッシュ・フロー	610,659	1,082,753
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,295,411	△52,752
固定資産の除却による支出	△42,788	△13,887
無形固定資産の取得による支出	—	△2,500
補助金の受取額	14,091	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,324,108	△69,139
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△2,495	—
配当金の支払額	△34,562	△34,536
自己株式の純増減額(△は増加)	△113	△5,359
財務活動によるキャッシュ・フロー	△37,172	△39,895
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,750,620	973,718
現金及び現金同等物の期首残高	4,168,153	2,225,636
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,417,533	3,199,354

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2017年12月1日 至 2018年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	バルブ事業	メンテナンス 事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	2,623,557	893,488	3,517,046	—	3,517,046
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,623,557	893,488	3,517,046	—	3,517,046
セグメント利益又は損失 (△)	285,510	△5,627	279,882	△322,987	△43,104

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△322,987千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2018年12月1日 至 2019年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	バルブ事業	メンテナンス 事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	1,866,769	971,249	2,838,019	—	2,838,019
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,866,769	971,249	2,838,019	—	2,838,019
セグメント利益又は損失 (△)	△177,706	18,142	△159,563	△362,370	△521,933

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△362,370千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。